

市内作家による アート・グループ展 2023

2023
9/9(土) ~ 9/18(月・祝)

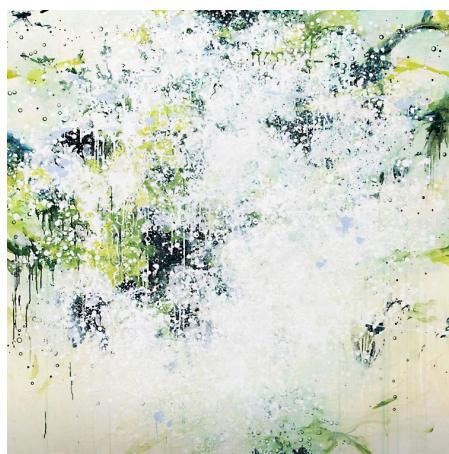
10:00 - 18:00 火曜休館(9/12)
最終日のみ 17:00 閉場

■長野市芸術館 展示サロン(1F)

■入場無料

*駐車場(有料)には限りがありますので、
できるだけ公共交通機関をご利用ください。

小林 明日香
『ひそむ音』(アクリル)



跡部 洋
『春来たる』(ミクストメディア)



詩筆 そら
『挑戦』(書)



テーマ「挑戦 ~ Challenge ~」

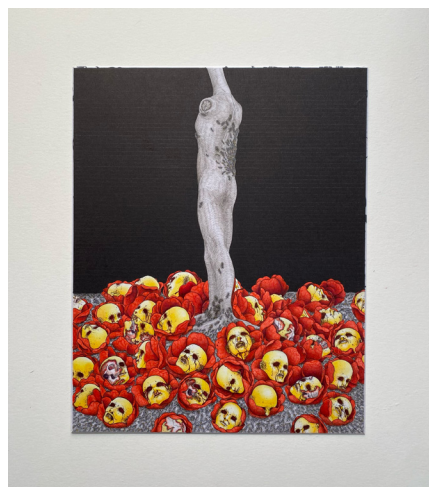
2021年から開催し、今年で3回目となるアート・グループ展。
今回は「挑戦~ Challenge ~」をテーマに、長野市ゆかりの
若手作家6名がエントリー作品を含む複数新作を展示いたします。

[主催・お問合せ]
一般財団法人長野市文化芸術振興財団
(長野市芸術館)
☎ 026-219-3100 (9:00-19:00/ 火曜休館)
✉ jigyou@nagano-arts.or.jp

▼長野市芸術館 Web サイト



丸山 純
『馬』(彫刻)



珂茜穂
『利他超過結果』(イラスト)



宮本 蒼杜
『私の足』(彫刻)



小林 明日香【アクリル】

1987年長野市出身。長野市在住。2012年倉敷芸術科学大学芸術研究科美術専攻修士課程修了。2012年加計美術館「倉敷芸術科学大学芸術研究科修了制作展」加計美術館奨励賞受賞、芸術研究科賞受賞。エスプリ・ヌーボーギャラリーにて「小林明日香 -Paint works-」(個展：岡山)。VOICE GALLERYにて「戯れる絵画」(グループ展：京都)。岡山県天神山文化プラザ、アートの今・岡山2012「風景をこえて」(巡回グループ展：岡山)。2013年以降～個展やグループ展を多数開催。



跡部 洋【ミクストメディア】

1985年長野市出身。長野市在住。父の影響で美術に親しむ。様々な仕事を経験した後、美大進学。在学中から卒業まで映像表現を模索、発表している。2017年成安造形大学美術領域現代アートコース卒業。同年「Swedenborg Film Festival 2017」(ロンドン)にて審査員賞を受賞。2019年京都文化博物館「Art Quake Kyoto 2019」平和賞受賞。2021年、オンライン雑誌「KNACK magazine」にて平面作品12点が掲載。2023年ホテル信濃路「跡部洋作品展」開催など。



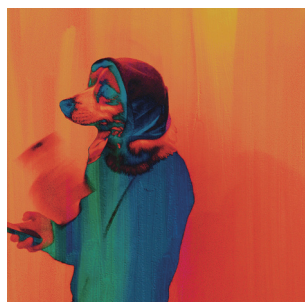
詩筆そら (柳沢亜由子)【書】

1985年須坂市出身。長野市在住。名前詩 開運職人 天使の詩筆家 そら (うたふで) 名前詩を中心に詩人・書家として、県内を主に活動。1500人以上が開運。一言もしゃべらずに名前とお顔を見てその方にあった詩を書き開運。2010年活動開始。2014年東御市・花岡ギャラリーにて初個展開催。小布施町・蔵にて個展開催。2015年善光寺御開帳・花回廊テーマソングを作詞。2021年横浜・CANTIKMANISにてOHANA チャリティーアート展開催。2022年小布施町・土蔵ギャラリーにて個展開催。他、個展やコラボ多数。



丸山 純【彫刻】

1994年長野市出身。長野市在住。彫刻や木彫、ミクストメディアで立体作品表現をする造形作家。名古屋造形大学彫刻コース卒業。茨城県立笠間陶芸大学校研究科修了。2015年「第9回飾り瓦コンクール」オブジェ・エクステリア部門優秀賞。2016年「アートアワードトーキョー丸の内2016」小山登美夫賞。2020年笠間工芸の丘(茨城県)「二人展 金澤シュウ・丸山純 Light buoy」開催、2021年「笠間陶芸対象展2021」公募部門入選。2023年ギャラリーアートポイント(東京都)「グループ展 Session 1」など。



珂茜穂 (竹内夏穂)【イラスト】

2000年長野市出身。長野市在住。2019年ギャラリータカハシにて個展開催。2021年豆蔵ギャラリーにて個展開催。2021年銀座えすばすミラボオ(東京都)「X MAS POCKET ART 展」参加。2022年gallery2511(東京都)「ミニアート展 vol.4」参加。2022年横浜市民ギャラリー「ZEN 展」参加。同年、「第四回全日本芸術公募展」入選。2023年ギャラリー一国立(東京都)「人展」参加。



宮本蒼杜【彫刻】

2002年長野市出身。日本大学芸術学部美術学科彫刻コース在学。